

IX 防災情報通信

1 防災情報通信ネットワークシステムの概要

防災行政無線は、台風、地震など大規模災害により有線電話回線が途絶等した場合の通信手段を確保し、災害情報の迅速かつ的確な収集、伝達を実施するため県、県地域機関、市町村、消防本部及び防災関係機関を無線で結び、災害時における通信の中心的役割を担うほか、平常時においては、各機関相互の行政事務に活用し、事務能率の向上を図るなど、県民生活の安全と福祉の増進に寄与することを目的として整備。

(1) 防災行政無線ネットワークシステム

ア 施設の概要

(ア) 県庁統制局

県庁舎に設置し、システム全体を運用管理する中枢部で電話／ファクシミリ／情報端末による各種情報伝達／各種指令／通信統制の機能を有する。

また、中継局、支部局、端末局などの状態監視・制御を行う。

(イ) 中継局

県内13箇所に中継局を設置、県庁、支部局からの通信を他の中継局／支部局に中継する。

無人運用を行っており、県庁で監視制御を行っている。また、移動局の基地局としての機能を有している。

(ウ) 支部局

県内11箇所の合同庁舎内にある行政（行政県税）事務所に設置、衛星系と大容量多重無線回線により災害時における地域の中核となる機能を有する。

(エ) 端末局

県地域機関、市町村、消防（局）本部及び防災関係機関に設置、衛星系回線と有線回線などにより通信の確保を行っている。

防災情報端末を設置し、気象情報など災害関係情報の共有を図っている。

(オ) 移動局

260MHz帯デジタル無線で構成し、中継局を経由しての音声一斉呼出通信やダイヤル接続による個別通信が行える。

車載型、可搬型及び携帯型により河川、道路パトロールや災害現場において機動力のある通信を確保する。

イ 運用機能

(ア) 通信統制

平常時は、県庁内線電話及び防災用電話からダイヤル方式による自動交換接続による通話を行い、非常時には統制局、各支部局の統制台から方路別の発信・着信の規制を行い手動交換による通信統制、通話中の回線に対する聴話、割込み及び強制切断、1支部系のみに対する回線割当等の通信統制（規制）を行える。

(イ) 一斉指令

県庁統制台から全県、全支部、全市町村、県地域機関へ災害情報や気象情報等の一斉指令、また、支部局統制台から当該支部局管内の各市町村に対してそれぞれ音声またはファクシミリによる一斉指令ができ、指令先では指令内容が自動録音されるとともに、スピーカにより複数の人が聞くことができる。また、一斉指令結果は応答・確認の状況が大型表示盤に表示されるとともに、通信記録装置でハードコピーされる。

(ウ) ファクシミリ通信

県庁統制局、支部局、土木事務所、市町村及び消防（局）本部等の全無線局にファクシミリ装置を設置している。

(2) 地域衛星通信ネットワークシステム

ア 設備の概要

防災行政無線と同様の目的で整備したもので、衛星を介して音声、データ、映像で国や都道府県を結ぶネットワークであり、地震等の災害に強く情報伝達の正確性、迅速性に優れている。

県地域機関、市町村、消防本部及び防災関係機関に衛星通信地球局を設置し、衛星系・地上系の2ルート化となっている。

イ 運用機能

市町村・消防本部等に対して各種情報を音声又はファクシミリによる一斉通信が出来る他ほか、国や他県と電話、ファクシミリによる災害、行政情報の連絡、県庁においては、国からの音声及びファクシミリによる一斉指令の受信ができる。

また、テレビ映像及びテレビ会議の映像、ヘリコプターからのリアルタイム映像や可搬型衛星送信機からの災害現場の中継映像などを全国と送受信できる。

(3) 防災映像情報システム

ア 設備の概要

県庁7階に整備してあり、災害対策本部室や防災通信室の大型ディスプレイに映像や画像情報を映し出し、災害対策を支援するシステムである。

イ 運用機能

本部室には、3台の大型ディスプレイが整備してあり、災害が発生した際に知事が直ちに災害対策本部を設置して、災害情報を分析、検討し、応急、復旧対策が協議、決定され、県各部署への指示、関係機関への連絡を迅速的確に行う。

情報の種類として、映像系には国、他県のテレビ映像及びテレビ会議の映像、ヘリコプターテレビや衛星を介した可搬型送信機による災害現場からの中継映像があり、画像系には気象情報、河川水位雨量情報、震度情報、防災地図情報、静止画情報などがある。

(4) 震度情報ネットワークシステム

ア 設備の概要

地震発生時に正確な震度情報を把握し、迅速な初動体制を確立するシステムである。

県庁には本システムの中央装置や大型表示盤が整備され、県内70カ所に設置してある震度計とネットワーク化されている。

イ 運用機能

地震を感知した場合は、その震度が市町村の震度計に表示されるとともに、直ちに電話回線を介して県庁の中央装置に送信される。

主な機能としては、県内70カ所の震度を正確に把握できるほか、電話、携帯電話で担当職員を自動的に呼び出すことができ、また、消防庁、気象庁へも震度情報を送信し、テレビ、ラジオを通じて県民に情報提供を行っている。

(5) 運用体制

防災情報通信ネットワークシステムを円滑、有効に運用するため、総括責任者として統制管理者、また、統制管理者の補佐・職務代行者として副統制管理者をそれぞれ統制局に置き、以下通信管理者及び

通信取扱責任者などの体制のもと運用を行っている。また、夜間においても万全を期するため統制局は24時間体制を取っている。

(6) 市町村防災行政無線の整備状況

市町村役場から、住民に対して災害情報の周知徹底を図る市町村防災行政無線（同報系）は、本県において35市町村中、整備済み26市町村となっており、主として財政上の事情から整備率はまだ高いとはいえない状況にある。

2 無線局等の状況

(平成24年3月31日現在)

区分	地上系		衛星系	備考		
	無線	地域IP				
防災行政用 固定局	統制局	1	1	1	県庁危機管理室	
	中継局	13			榛名中継、赤城中継、茶臼中継等	
	支部局	11		11	各合同庁舎	
	端末局 (半固定局含む)	知事部局	5	20	20	土木事務所、土木事業所、群馬ヘルポート等
		企業局	15	1	1	管理総合事務所、発電事務所、水道事務所等
		市町村		38	38	市町村役場(35)、市町村支所(3)
		消防(局)本部		11	11	
	防災関係機関	7	13	6	气象台、自衛隊、日赤群馬、NHK等	
県立高校	10			高崎工業高校、桐生高校、利根実業高校等		
小計	62	84	88			
防災行政用 移動局	基地局	13			榛名中継、赤城中継、茶臼中継等	
	車載型	80			行政事務所、環境森林事務所、土木事務所等	
	可搬型	18			危機管理室、行政事務所等	
	携帯型	29			危機管理室、行政事務所等	
	衛星可搬局			7	危機管理室、県民局	
	小計	140		7		
航空用	航空局	6			防災航空隊	
	航空機局	1			防災ヘリコプター	
	小計	7				
消防用	携帯基地局	1			防災航空隊	
	携帯局	12			携帯11、防災ヘリコプター1	
	小計	13				
防災対策用	可搬型	VHF帯	4			
	可搬型	UHF帯	4			
	小計		8			
合計		230	84	95		

4 平成23年度群馬県防災情報通信利用状況

1 一斉送信 ※ 気象情報は、一斉送信(データ)で送信している。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
音声・FAX	115	99	124	176	142	221	125	93	100	135	98	73	1,501	4
データ	488	300	225	532	427	536	111	83	119	189	204	196	3,410	9
合計	603	399	349	708	569	757	236	176	219	324	302	269	4,911	13
1日平均	20	13	12	23	18	25	8	6	7	10	10	9	13	

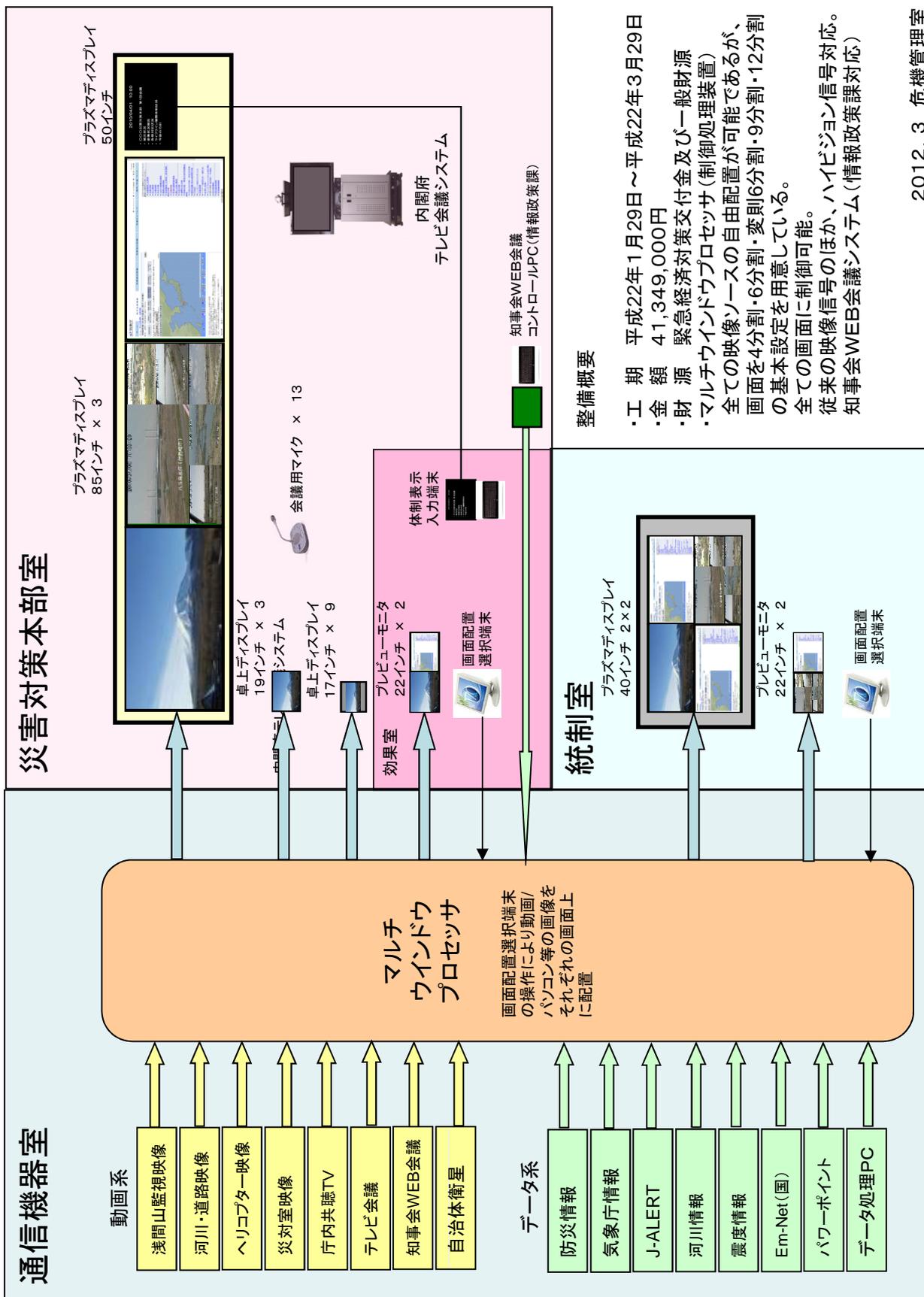
2 利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均
日数	20	19	22	20	23	20	20	20	19	19	21	21	244	
支出局	12,192	11,025	12,069	10,191	11,167	11,501	11,450	10,873	10,670	10,322	11,401	13,655	136,516	559
端末局	904	853	977	1,251	1,148	1,653	1,052	1,016	1,007	996	1,188	1,546	13,591	56
PBX経由	13,283	11,805	11,896	9,990	10,678	11,853	11,728	10,710	11,092	10,863	12,403	14,307	140,608	576
合計	26,379	23,683	24,942	21,432	22,993	25,007	24,230	22,599	22,769	22,181	24,992	29,508	290,715	1,191
1日平均	1,319	1,246	1,134	1,072	1,000	1,250	1,212	1,130	1,198	1,167	1,190	1,405	1,191	

支出局	16,473	14,872	15,726	13,260	14,552	14,939	15,254	14,271	14,332	14,022	15,793	18,329	181,823	745
端末局	1,440	1,288	1,256	1,182	1,324	1,347	1,350	1,328	1,524	1,371	1,930	2,323	17,663	72
PBX経由	8,529	7,263	7,757	6,441	6,767	7,600	7,455	6,881	6,956	6,561	7,157	8,725	88,092	361
合計	26,442	23,423	24,739	20,883	22,643	23,886	24,059	22,480	22,812	21,954	24,880	29,377	287,578	1,179
1日平均	1,322	1,233	1,125	1,044	984	1,194	1,203	1,124	1,201	1,155	1,185	1,399	1,179	

県内	312	300	335	354	311	357	300	300	320	315	352	340	3,896	16
県外	34	51	26	78	20	28	16	27	22	19	18	13	352	2
合計	346	351	361	432	331	385	316	327	342	334	370	353	4,248	18
1日平均	17	18	16	22	14	19	16	16	18	18	18	17	18	

災害対策 映像設備



整備概要

- ・工期 平成22年1月29日～平成22年3月29日
- ・金額 41,349,000円
- ・財源 緊急経済対策交付金及び一般財源
- ・マルチウインドウプロセッサ(制御処理装置)
全ての映像ソースの自由配置が可能であるが、画面を4分割・6分割・変則6分割・9分割・12分割の基本設定を用意している。
全ての画面に制御可能。
従来の映像信号のほか、ハイビジョン信号対応。
知事会WEB会議システム(情報政策課対応)